

各位

上場会社名 株式会社ティラド
代表者 代表取締役社長 嘉納 裕躬
(コード番号 7236)
問合せ先責任者 執行役員 経理・財務部長 金井 典夫
(TEL 03-3373-1101)

剰余金の配当(増配)に関するお知らせ

当社は、平成30年5月14日開催の取締役会において、下記の通り平成30年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成30年2月5日公表)	前期実績 (平成29年3月期)
基準日	平成30年3月31日	同左	平成29年3月31日
1株当たり配当金	60円00銭	50円00銭	3円00銭
配当金の総額	477百万円	-	238百万円
効力発生日	平成30年6月28日	-	平成29年6月29日
配当原資	利益剰余金	-	利益剰余金

(参考)年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期	期末	年間
当期実績 (平成30年3月期)	3円00銭	60円00銭	-
前期実績 (平成29年3月期)	3円00銭	3円00銭	6円00銭

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の1株当たり期末配当金は、当該株式併合による金額を記載し、年間配当金額は「-」として記載しています。なお、当該株式併合が平成29年3月期首に行われたと仮定した場合の1株当たり年間配当金は、平成29年3月期は、60円00銭、平成30年3月期は中間配当30円00銭、期末配当金60円00銭の合計90円00銭となり、前年度に比べて、30円00銭の増配となります。

2. 理由

当社は株主の皆様に対する利益還元を最重要政策として位置付けており、企業体質の改善と経営基盤の強化を図りながら、株主の皆様に対し業績に裏付けられた適正な成果の配分を行います。

当期の期末配当につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益が、平成30年2月5日公表の予測値を上回ったことから、1株につき60円00銭(平成30年2月5日公表の配当予測より、10円00銭の増配)とさせていただくことと致しました。

なお、本件につきましては、平成30年6月27日開催の定時株主総会に付議する予定です。